



2012 年度 “野球狂の会”主催 東日本大震災チャリティーマッチ実績報告

Official Facebook Page URL:

<http://www.facebook.com/pages/%E9%87%8E%E7%90%83%E7%8B%82%E3%81%AE%E4%BC%9A/293771573991089>

野球狂の会とは？ We are (B)all one!! (ボール一つから繋がる奇跡！！)
を合い言葉に集まった野球を愛するメンバーの集まりです。野球に狂うほど
情熱があるのなら国籍も人種も関係ない！！ということで日本はもちろんア
メリカ、カナダ、オーストラリア、オランダ、メキシコ、ドイツ、フランス、
チェコ共和国、韓国、台湾、中国などでワールドワイドに野球をプレーした
経験を持つ選手たちです。

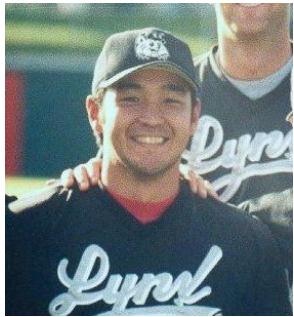
2012年12月8日

以下の通り第二回東日本大震災チャリティーマッチの報告を致します。

＜趣旨＞

2011年も河川敷で行われた野球狂の会チャリティーマッチ。2011年、3月11日に東北沖で起きた東日本大震災の被害は今も大きな爪痕を残していて、本当の復興までにはまだ多くの時間を要すると伺っています。そこで、私たち野球狂の会は、野球人が集まり、野球人だからこそできる事で恩返しをすることに決めました。東北ではいまだにグラウンド確保が難しい状況や、野球道具もまだまだ不足していると現地の方から伺っています。そこで私たち野球に関わる人間が集まって、力を合わせて、せめてもの思いとして野球道具をはじめとした物資を集めて、東北に送らせて頂きたいと考えました。そのことを実現するために海外リーグに行ってまで野球をプレーした野球をこよなく愛する人間たちが立ち上りました。今回は関西独立リーグに所属している大和侍レッズさんはじめ、多くの方々のご協力を得て、第二回のチャリティーマッチを開催する案が決定いたしました。

1. 開催日：2012年11月24日（土）
2. 開催場所：豊中ローズ球場
3. 主催：野球狂の会実行委員会
4. 協賛：大和侍レッズ、豊中ローズ球場、(株)BMI、ピーエスエス有限会社、ベースボールフィールド、ウイニングボール、ホグレル、豊中市少年野球連盟
5. 総動員数：約600名
6. 主な出場メンバー：※詳細は別紙にてご確認ください。経歴は最新所属チームになります。



・根鈴雄次

2012年四国アイランドリーグ Plus – 徳島インディゴソックス



・三好貴士

2012年 アメリカンアソシエーションリーグ(アメリカプロ野球リーグ) -

スーシティー・エクスプローラーズ 1塁コーチ



・田久保賢植

2012年 チェコエクストラリーグ(チェコ共和国 1部リーグ) -

フロッシ・ブルノ



・井野口祐介

2012年 アメリカンアソシエーションリーグ(アメリカプロ野球リーグ) -

スーシティー・エクスプローラーズ



・西本泰承

2012年 アメリカンアソシエーションリーグ(アメリカプロ野球リーグ) -

グランドプレーリー・エアホッグス



・宮城敬吾

2012年 メキシコベラクルースリーグ（メキシコプロ野球リーグ） – ヘチト
レノス・デ・ティファナ



・小野真悟

2012年 ペコスリーグ（アメリカプロ野球リーグ） – ラスクルーセス・バッケ
ロス



・安田裕希

2012年 ペコスリーグ (アメリカプロ野球リーグ) – ラスクルーセス・バッケ
ロス



・松尾祐介

社会人野球経験者。都市対抗出場経験あり。川崎製鉄千葉→JFE 東日本



・清水広貴

台湾プロ野球リーグ – 和信ホエールズ/中国プロ野球リーグ – 四川ドラゴンズ

など



・蛇澤敦

2012年BCリーグ – 福井ミラクルエレファンツ



・肥田貢次 BCリーグ – 群馬ダイヤモンドペガサス など



・古市斗馬 BCリーグ – 新潟アルビレックス



・大島崇仁 四国アイランドリーグ – 三重スリーアローズ



・相原雅也 社会人野球 – かずさマジック / 四国アイランドリーグ – 高知ファイティングドックス



・島内博史 カナダプロ野球リーグ/社会人リーグ - ミキハウス



・千田寛 アメリカサマーリーグ - オクレア・キャバリアーズ



・森田雅久 アメリカサマーリーグ - オクレア・キャバリアーズ

・金田壮一郎 カナダプロ野球リーグ - カルガリー・アウトローズ

・舟谷誠基 立正大学

～主な活動内容～

・企業、支援者の協賛

東日本大震災が起こった事をきっかけに、野球に育てられた野球人として自らできることとして始めたこのチャリティーマッチの趣旨をご理解頂いた企業、支援者様から協賛金や物品提供をして頂きました。ゲーム当日に協賛頂いた企業、支援者様の紹介ブースを設け、物品販売を行ったり、スピードガンコンテストやストレッチ教室などを開催しました。試合中にはイニングごとに協賛・支援して頂いた企業や支援者様をアナウンスでご紹介させて頂きました。

・Web 広告・告知用チラシの作成

当イベントの顔となるフライヤーを作成して、参加選手や支援者様のブログ、SNS である Facebook 等での拡散・告知を行いました。また、自治体や球場においてポスター掲載をさせて頂きました。

・募金活動&チャリティーマッチ用ティーシャツの販売

チャリティーマッチの一環として募金箱を設置し、来場者や参加者の皆様には募金のお願いをしました。またこのイベント用にティーシャツを作成し、販売しました。

・ホームラン競争

試合前に野球狂の会選抜チームから 3 名、大和侍レッズ & Friends 選抜チームから 3 名、来場者様（お客様）から 3 名の計 9 名に参加してもらって、各 10 スイング中で 1 番多くホームランを打った人に協賛企業の『ベースボールフィールド』様から賞品を贈呈しました。

・ファンサービス

試合前にスタンドへのボールの投げ入れ、試合後のサインブース設置によるサイン会、協賛企業からの景品をお客様にプレゼントさせて頂いています。

・音楽付きの選手紹介

事前にお気に入りの曲を各選手から回収をし、打席に入る際やマウンドに上がる際に入場曲を流しました。また、イニング間やイベント最中にも音楽をかけて場をエンターティメント性の高い空間に作り上げました。

・野球狂の会選抜チーム VS 関西独立リーグ選抜チーム によるチャリティーマッチ

選抜 2 チームによる試合（チャリティーマッチを行いました）を行い、日本のプロ野球だけでなく、海外プロ野球リーグなどでプレーした選手たちの技術を披露しました。

・野球教室の開催

豊中市野球連盟の全面的なご協力を得て、所属している少年野球チームに声掛けをして頂き、参加してくれた子供たちの数は約 180 名になりました。また、連盟からの依頼として開催した指導者講習には約 30 名の各少年野球チームの監督・コーチに参加をして頂きました。またこの野球教室では従来と違い、怪我をしない体作りのためのセッションを設け、トレーナーの方々にもご協力を頂き、体の使い方の講習も子供たちに向けて行いました。

・飲食店の展開

豊中ローズ球場から飲食販売の許可を頂いて、保健所に必要書類を提出して当日飲食販売の許可を得ました。11 月の末という事で厳しい寒さが予想されたので、豚汁に焼きそば、ホットコーヒーなどをボランティアスタッフの協力で販売しました。多くの来場者に大変喜んで頂きました。

・動画配信

当日行われた試合と野球教室 & 指導者講習の様子を動画配信しています。

【野球教室 & 指導者講習】 / 【試合の様子】

<http://dank1.net/Baseball/moviedetail/85i6IUIEBVk/>

<http://dank1.net/baseball/moviedetail/iDO-d7ab8DE/>



※チャリティーマッチにて球場で販売をしたティーシャツになります。選手、来場者の皆様のご協力を頂いたことで、合計 70 枚を売り上げることができました。

～当日の様子～





